

RS
DIAMOND

F★★★★

ホルムアルデヒド登録認定商品

非トルエン・キシレン塗料

(一社)日本塗料工業会 室内環境対策の
VOC自主表示 ガイドライン〜[非トルエン・
キシレン塗料]〜に適合

機能性・意匠性に特長を持たせ
外壁を表現豊かに演出します。

RS

ダイヤモンドF

水性フッ素樹脂多彩模様塗料

ダイヤモンドSi

水性シリコン樹脂多彩模様塗料

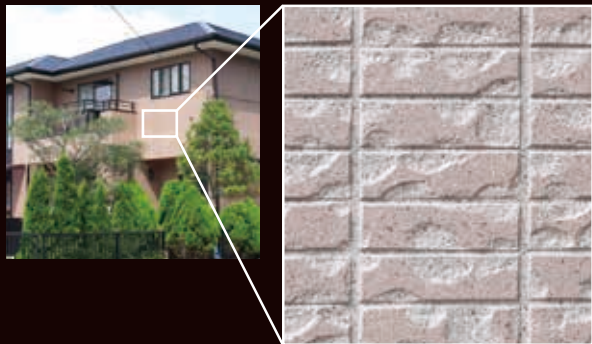
リフォーム
サミット店

Supported by KANSAI PAINT

RSダイヤモンドF RSダイヤモンドSi

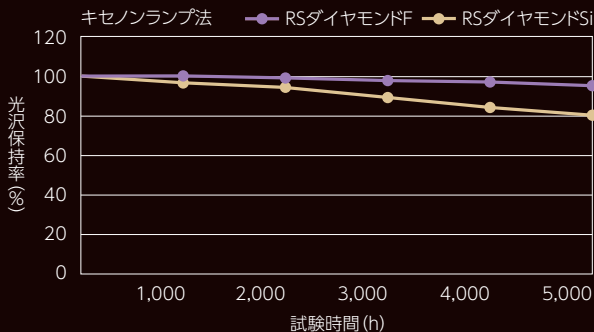
1 抜群の意匠性

RSダイヤモンドの持つ独特の多彩模様が今までにない上品で高級感あふれる外観を演出します。



2 高耐候性

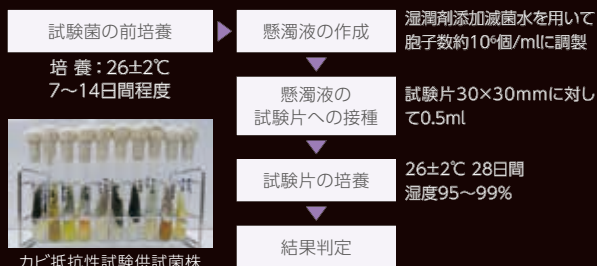
高耐候性樹脂（フッ素・シリコン）を使用しているため建物の美観を長年維持します。



3 防カビ性

防カビ性に優れ、菌糸の生育は認められないレベルに達しています。

カビ抵抗性試験（例：JIS Z 2911 試験方法）



4 低汚染性

低汚染に優れている高耐候性樹脂（フッ素・シリコン）を使用しているため建物を汚れから守ります。

5 優れた弾性

建築物に生じるクラックに追従して、高い防水性を発揮するには、主材のみならず、上塗にも柔軟性が求められます。RSダイヤモンドは、建築用塗膜防水材（外壁用）の上塗としても適用可能です。

6 水性・環境に優しい無鉛

環境に配慮し、有害な揮発性有機溶剤や重金属は使用しておりません。（ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆）

塗布量による見え方の違い(AZE-252)



※本製品の特性として塗込み量の増減により色味が変動します。



高意匠



高耐候



防カビ



低汚染



高弾性



水性

■ 塗料性状

	RS ダイヤモンド F	RS ダイヤモンド Si	RS ダイヤモンド中塗
荷 姿	15kg、3.5kg	15kg、3.5kg	15kg、4kg
混合比	—	—	—
色	多 彩	多 彩	白および各色
艶	半 艶	半 艶	5分艶
仕上り感	平 滑	平 滑	平 滑
塗料比重	1.07 (AZE-301)	1.07 (AZE-301)	1.24 (白)
溶剤比重	1.00 (上水)	1.00 (上水)	1.00 (上水)
加熱残分	35%	35%	52% (白)
劇物表示 (品名・含有量)	—	—	—
有機則/特化則	—	—	—
使用有機溶剤種別	—	—	—
消防法による危険物区分	非危険物	非危険物	非危険物
硬化剤の成分による区分	—	—	—

※上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

■ 塗装条件

	RSダイヤモンドF		RSダイヤモンドSi		RSダイヤモンド中塗		
塗装方法	スプレー	ローラー	スプレー	ローラー	スプレー	ハケ	ローラー
希釈率	－	0～5%	－	0～5%	3～12%	3～12%	
標準所要量 (kg/㎡/回)	0.30～0.40	0.06～0.10	0.30～0.40	0.06～0.10	0.13～0.20	0.13～0.15	
希釈剤	－	上水	－	上水	上水		
塗り回数	1回	2回	1回	2回	1回		

※標準所要量は、個々の条件によって異なります。※標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。※スポンジローラーは、窯業系サイディングボード限定です。

指定塗装機

【塗装条件：スプレー工法】

メーカー 大塚刷毛製造 (株) 製品

名 称 ペンキ屋さんセット (15P 仕様)

ノズル口径：1.5mm 吐出調整：全開

エア圧力：0.15Mpa

メーカー (株) 明治機械製作所製品

名 称 AGAガン (万能ガン)

ノズル口径：4～5.5mm

エアノズル口径：1.5mm

エア圧力：0.15～0.3Mpa (ガン元)

吐出調整：2～3.5 回転 (吐出ネジ)

※旧式のゾラコートガンは使用できません。これ以外の塗装機器は使用しないでください。

【塗装条件：ローラー工法】

推奨ローラー

一般部

●スチップルローラー (大塚刷毛製造 (株) 製品)

※巾6インチが推奨です。

■ 塗装間隔

		RSダイヤモンドF	RSダイヤモンドSi	RSダイヤモンド中塗
項 目	温 度	23℃	23℃	23℃
	最 短	16時間	16時間	2時間
	最 長	7日	7日	7日
使用時限		—	—	—

下塗塗料 下地に合った下塗塗料を選ぶことも重要なポイントです。

RSサーフ 水性

ダブルマイクロ技法により、キメ細かい滑らかな肌を実現します。

【主な適用素材】コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード

RSプライマー 水性

水性で臭気も少なく、幅広い旧塗膜・基材へオールマイティーに対応します。

【主な適用素材】コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード

RSファイラー 水性

これまでに培った技術力を結集した長期耐久性弾性下地調整材。

【主な適用素材】コンクリート・モルタル

RSマルチシーラー 溶剤

紫外線をブロックしあらゆる素材へ優れた付着性を発揮。光触媒サイディングなどに最適下塗材です。

【主な適用素材】コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード

【主な素材適正】フッ素塗装面・光触媒塗装面・無機塗装面

RSダイヤモンドF RSダイヤモンドSi



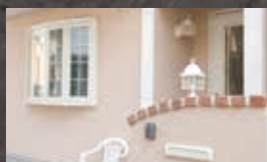
STONE

重厚な高級感を映し出し、
多彩で落ち着いたイメージを演出します。



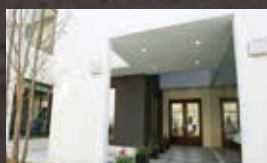
VARIETY

太陽の日差しに映える
明るく、にぎわいのあるカジュアルなシリーズです。



BASIC

オーソドックスで落ち着いたある
心地よいぬくもりを感じる仕上りになります。



MONOTONE

シンプルな中にも表情のある
クールでモダンなカラーシリーズです。

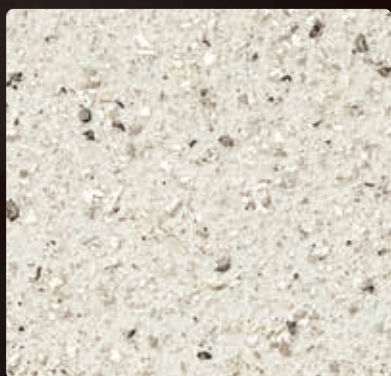


関西ペイントが誇る多彩模様技術を駆使して開発した「RSダイヤモンド」が

エクステリア（外装用）のデザイン向上と資産価値を維持します。

また、カラーバリエーションが豊富で、様々な表現が可能になりました。

STONE



AZE-301

吹付け



AZE-302

ローラー 吹付け



AZE-303

ローラー 吹付け



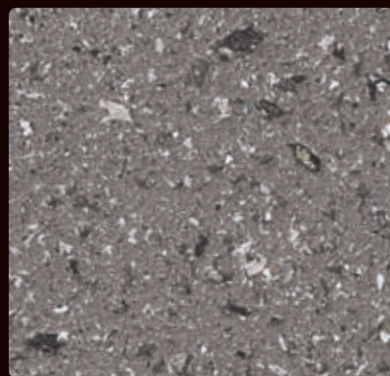
AZE-304

ローラー 吹付け



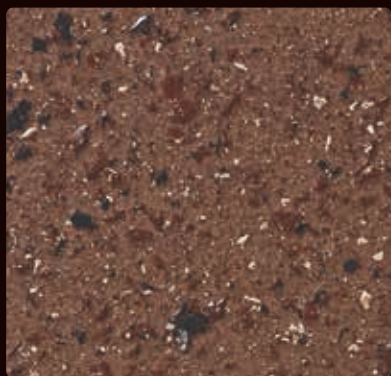
AZE-305

ローラー 吹付け



AZE-306

ローラー 吹付け



AZE-307

ローラー 吹付け



AZE-308

吹付け



AZE-309

ローラー 吹付け

※この色見本は印刷のため、実際の色と異なります。正確な色味は実際の塗板でご確認ください。

VARIETY



AZE-310

吹付け



AZE-311

ローラ 吹付け



AZE-312

ローラ 吹付け



AZE-313

ローラ 吹付け



AZE-314

ローラ 吹付け



AZE-315

ローラ 吹付け



AZE-316

吹付け



AZE-317

ローラ 吹付け



AZE-318

ローラ 吹付け



AZE-319

ローラ 吹付け



AZE-320

ローラ 吹付け



AZE-321

吹付け



BASIC



AZE-322

ローラー 吹付け



AZE-323

ローラー 吹付け



AZE-324

吹付け



AZE-325

吹付け



AZE-326

ローラー 吹付け



AZE-327

吹付け

MONOTONE



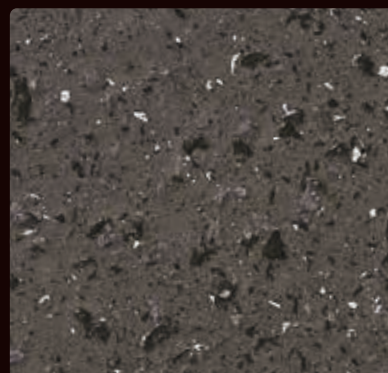
AZE-328

吹付け



AZE-329

吹付け



AZE-330

ローラー 吹付け

※ローラー工法については、下地の状況等によっては適さない場合があります。弊社に別途ご相談ください。

施工上の注意事項

- ①開缶前に容器をゆさぶって中味を均一にしてください。開缶後、さらにヒシヤクなどで上下の層を入れ替えるように、かるくまぜてください。なお、**オートマゼールなど、機械による攪拌は模様がくずれますので絶対に避けてください。**
- ②「RSプライマー」のシーリング適性は「RSプライマー」のカタログを参照してください。
- ③素地のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下（ケット科学社製CH-2）、または5%以下（ケット科学社製HI-500シリーズ：コンクリートレンジ）の条件で塗装してください。
- ④吹付け圧力は、常に一定に保つ必要があります。圧力が高すぎたり、また、高低の変動があると、模様にもラガできて見本のようにならない場合があります。
- ⑤ガンの運行は被塗物に対してなるべく垂直になるように持ち、20～40cmぐらいの距離で、上下、左右と、直角に交差するように塗装してください。
- ⑥「RSダイヤモンド」は、湿度の高いところで塗装すると付着力が悪くなり、塗膜の耐久力が低下しますので、雨降りなど湿気の高い時は塗装を避けてください。
- ⑦塗替えて被塗面に藻、カビの発生が見受けられる場合には、除菌剤で処理し、洗浄後よく乾燥させてから塗装工事に入ってください。
- ⑧下塗・中塗は必ずカタログや施工要領書に明記されている専用の下塗や中塗をご使用ください。

- ⑨中塗は上塗とセットの専用色をご使用ください。
- ⑩詳細は施工要領書を必ず熟読してください。
- ⑪下地の劣化度が大きい場合は、下塗を1回増し塗りしてください。
- ⑫サイディングボードに既に反り、欠落、ワレ、変形が発生している場合には、サイディングボードを取り替える必要があります。
- ⑬シーリング材とサイディングボードとの接合面に、剥がれ、ウキが認められる場合には、シーリング材を打ち直してください。
- ⑭軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業サイディングおよび発泡ウレタンなどを使用した壁断熱工法「高断熱型外壁」を塗り替える際、旧塗膜が溶剤系アクリルトップである場合は蓄熱や水の影響、塗装後の環境などいくつかの条件が重なることで、塗膜のふくれが生じることがあります。旧塗膜をラッカーシンナー拭きして簡単に塗膜が再溶解する場合は、下塗に「マルチタイルコンクリートプライマー-EPO」を塗装してください。
- ⑮鉄部の場合は下塗に「RS/パリア」を使用してください。
- ⑯シーリングの動きが大きい場合はワレが発生する場合があります。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。
- 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。

- 吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
- 廃棄 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
- 施工後の安全 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。
- 例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。